

平成30年度 第12回全体庁議（2月1日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(3) 十勝圏複合事務組合における新中間処理施設の整備検討状況 について [市民環境部]
----	-------	--------------	---

■ 提案・報告の趣旨

十勝圏複合事務組合による新中間処理施設整備検討状況の概要等について、平成31年2月13日に開催の厚生委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

十勝圏複合事務組合による新中間処理施設整備検討状況の概要

1 新中間処理施設整備基本構想策定の目的

安全で安定したごみ処理やごみ処理システムの効率性、経済性などを総合的に検討し、整備に向けた基本的方向を定めるもの。

①基本構想の主な内容～策定の目的、基本理念・方針、建設候補地、施設規模、環境保全、処理方式、施設整備、事業方式、事業工程等

②基本構想策定の進め方～「新中間処理施設整備検討有識者会議」の意見を踏まえ、「新中間処理施設整備検討会議」(十勝19市町村で構成)で議論を進め、その結果を同組合の議員協議会や各市町村議会に報告していくもの。

③検討スケジュール～平成31年3月の検討会議及び有識者会議を経て、平成31年度は、検討会議を4回程度、有識者会議を2回程度開催予定。

2 平成30年度の主な検討状況

①基本的事項の整理～将来の構成市町村見込数に応じたごみ排出量や将来人口をもとに、2027年度(新施設稼働予定)の計画ごみ量を試算。また、住民負担や財政負担軽減のため、より有利な国の支援制度活用を検討継続などについて共通認識に立ったもの。

②処理方式～構成市町村のごみ処理の現状等について共通認識に立ち、有識者の意見を踏まえたうえで、焼却4方式、及びコンバインド方式(焼却とメタン発酵の組合せ)の5つの処理方式を検討していくもの。

③整備基本構想と並行して検討する事項～現施設における大型動物等有害鳥獣の取扱い、道内他施設の専用焼却炉設置事例などについて情報共有。

3 今後のスケジュール

平成31年度は、新中間処理施設整備基本構想の策定を目指し検討を進めるもの。

4 新施設稼働までの流れ(想定)

2018～2019年度 施設整備基本構想
2019～2020年度 循環型社会形成推進地域計画
2020～2021年度 施設整備基本計画
2021～2022年度 生活環境影響調査
2021～2022年度 事業者募集・選定
2022～2026年度 施設設計・建設
2027年度 新施設稼働

■ 今後のスケジュール

・平成31年3月 検討会議、及び有識者会議の開催
・平成31年度 検討会議4回程度、有識者会議2回程度を開催予定。平成31年度中に整備基本構想の策定を目指すもの。

■ 審議結果

・同内容で、2月13日の厚生委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

・特になし